MSI

MICRO-STAR INTERNATIONAL

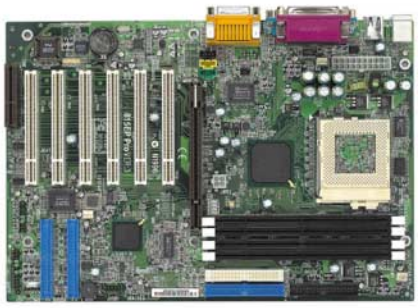
Intel FC-PGA Pentium!!!/Celeronプロセッサ対応

ATX型マザーボード

型名 815EP Pro / 815EP Pro-R 取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意……2～6
■添付品一覧……7
■各部のなまえ……8
■初期設定……9
■BIOS（バイオス）の設定……10
■よくあるお問い合わせ……11
■「故障かな？」と思ったら…12～13
■お手入れについて……14
■製品仕様……15
■サービス窓口について……16
■メモ……17～18
■保証規定……19
■保証書……裏表紙



ＭＳＩオリジナルツールで
マザーボードがさらに使いやすく！

⚠警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になる可能性があります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と、製品の設置のしかたと取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みになったうえ、製品を安全にお使い下さい。

保証書つき　ご使用になる前に、必ずこの「取り扱い説明書」をご覧下さい。
また、お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守り下さい！

ご使用の前に

※ここで示す注意事項は、お客様や他の人々の生命・財産への危害や損害を未然に防止するために書かれています。「警告」「注意」の2種類に分けてお知らせ致しますので、これらの安全に関する重要な内容を、必ずお守りください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡または身体に重大な損傷を負う可能性がある内容を表しています。

⚠注意 取り扱いを誤ると、傷害または物理的損害が発生する可能性がある内容を表しています。

注意・警告記号の表記について

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が図案化して描かれています。下図の場合は「感電注意」を示しています。

⃠記号は、禁止されている行為であることを告げる者です。図の中や図の付近に、具体的に禁止されている内容が描かれています。下図の場合は「分解禁止」を示しています。

●記号は、行為を強制したり指示している内容を告げるものです。図の中に具体的な指示の内容が描かれています。下図は必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

禁止

強制

この取扱説明書をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。

⚠警 告

安全のための注意事項を厳守する

取扱説明書に書かれている注意事項は
隅々までよくお読み下さい。
製品全般の注意事項が記載されています。

万一異常が発生したら

- 煙が出たら
- 異常な音・においがしたら
- 基盤に水や飲み物が掛かったら
- 内部に異物が入ったら
- 落としたりぶつけたりしたら
- 何か変だなと思ったら

警告　下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**などを引き起こし**生命の危機**につながる恐れがあります。

⚠ 警 告

●絶対に改造はしない。修理技術者以外の人は、絶対に修理をしない。

専門技術者以外の方が修理等を行った場合、火災・感電・故障・けがの原因となり、最悪の場合死亡や大けがの恐れがあります。
修理が必要な場合は、お買いあげになった販売店修理窓口または弊社サポート窓口へご相談下さい。

禁止

●規格に合った電源装置（パワーサプライ）を使うこと。また、電源はコンセントから直接供給すること。

接続する電源装置（パワーサプライ）は、お使いになられるCPUや内部増設機器が消費する電力に対応できる物を使用してください。また、AC電源は必ずコンセントに直接接続し、タコ足配線等は避けてください。

禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないと、あなたの**身体**に**重大**な**悪影響**を及ぼす恐れがあります。

●組み立て・増設作業は長時間連続して行わない。

ケース内部での細かい手作業を必要とするシステムの組み立てや増設作業等を長時間続けると、肩こり・疲労感などの症状があらわれる場合があります。作業する際は適宜休憩を取り、無理せず行って下さい。

禁止

●ディスプレイなどの画面を長時間連続して見続けない。

ディスプレイなどの画面を長時間連続して見続けた場合、目が疲れる、視力の低下等の症状が発生する可能性があります。
体の一部に不快感や痛みを感じた場合は、すぐに本機の使用を止めて休憩して下さい。
休憩しても不快感や痛みが取れない場合は、すぐに医師による診察を受けて下さい。

禁止

警告　下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**器物**に**損害**を与える恐れがあります。

⚠ 警 告

●油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない。

上記のような環境に設置すると、故障の原因となる場合があります。この取扱説明書に記載されている使用環境条件以外でのご使用は、故障・事故の原因となる場合があります。

禁止

●内部に液体や異物を入れないこと。

内部に液体や異物が入ると、確実に故障の原因になります。万一、液体や異物を入れてしまった場合は、すぐにコンセントを抜いて、弊社サポート窓口へご連絡下さい。
※本製品は防滴仕様ではありません。

水濡れ禁止

●内部を調整する場合は、静電気に注意すること。

マザーボードをはじめとしたコンピュータ部品は静電気にとても敏感です。組み立てや増設作業でコンピューター内部を調整する場合は、あらかじめ金属部分に触れるなどして体の静電気を取り除いて下さい。

静電破壊注意

●濡れた手で作業しない。

トイレの後などで、手が濡れている状態で内部を調整したり電源ケーブルを接続したりすると、感電事故の原因となる場合があります。

感電注意

●機器を接続する場合は、コンセントを抜く。

ＣＰＵやメモリなどの内部デバイスを取り付け・取り外しする場合はもちろん、外部に接続する機器を接続する場合もコンセントを抜いて下さい。たとえ電源スイッチが入っていなくても、スタンバイ電流で故障の原因となる場合があります。

プラグをコンセントから抜く

⚠ 注意　下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の器物に損害を与える恐れがあります。

⚠ 注 意

●電源コードを束ねて使わない。

電源装置（パワーサプライ）とコンセントをつなぐコードをはじめ、ケース内部に配線するコードも、グルグル巻きにしたり、きつく束ねたりしないでください。発熱してコードが損傷する場合があります。

禁止

●動作中のドライブ類に長時間触れない。

電源装置（パワーサプライ）やハードディスク等の装置は、動作中に発熱します。長時間触れていると低温やけどの原因となる場合があるので注意してください。

やけど注意

●安定した場所に固定して使う。

ぐらぐらした場所や不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れてきたりして、けがや故障の原因となる場合があります。

注意

●コネクタやケーブルは確実に接続する。

電源や信号用のケーブルは、コネクタをきちんと奥まで確実に差し込んでください。斜めに差し込んだり、コネクタ内部に異物が入ると、ショートして火災や故障の原因になることがあります。

注意

●直射日光のあたる場所や暖房の近くに置かない。

高温になる場所に置いた場合、内部の温度が異常に上がり故障の原因となる場合があります。また、外装部品が変形する場合もあります。

加熱禁止

⚠注意　リチウム電池についての安全上のご注意

⚠ 危 険

●マザーボード上には、リチウム電池が実装されています。

設定情報をバックアップする為に、マザーボード上には CR2032
（または同等品）というリチウム電池が実装されています。

**液漏れ・発熱・発火・破裂などの事故を避ける為に、
下記の注意事項を厳守してください。**

- **充電は絶対にしない。**
- **火中に投入しない。**
- **ショートさせない。**
- **電子レンジやオーブンで加熱しない。**

ショート注意

破裂の
恐れあり

火中に
投じない

水濡れ禁止

分解禁止

**万一、電池から漏れた液が目に入った場合は、
大量のきれいな水で目を洗い、ただちに医師
に相談してください。
適切に処置しない場合、失明や大けがをする
可能性があります。**

失明の危険あり

使用済みのリチウム電池は、有害ゴミではありません。一般の不燃ゴミとして廃棄できることになっています。ただし、自治体によっては特例を設けている場合もありますので、お住まいの地域のルールにしたがって処分してください。
リチウム電池を廃棄する際は、ショート・破裂・発火などの事故を防止するため、電池を粘着性の絶縁テープなどで覆ってから捨ててください。

ルールを
守って廃棄

添付品一覧

●この製品には以下の物が同梱されています。

開梱したらすぐに欠品が無いかどうかを確認してください。万一欠品または破損品がある場合は、お買いあげになった販売店に連絡してください。

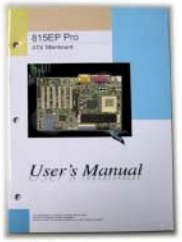
確認して下さい

入っていることを確認したら、「□」にチェックを入れて下さい。

□マザーボード本体　１枚
□フロッピードライブ用ケーブル　１本
□ＵｌｔｒａＡＴＡ/66(100)ケーブル　１本
□ＭＳＩインストールCD-ROM　１枚
□USB PC to PC ドライバＦＤ　１枚
□USBブラケット　１組
□USBケーブル（ＡＢタイプ）　１本
□取扱説明書（この冊子です）　１冊
□ユーザーズマニュアル　１冊

※USB PC to PC用ドライバＦＤとＵＳＢクロスブラケットは、815EP Pro-Rにのみ付属しています。

取扱説明書



ユーザーズマニュアル

マザーボード本体

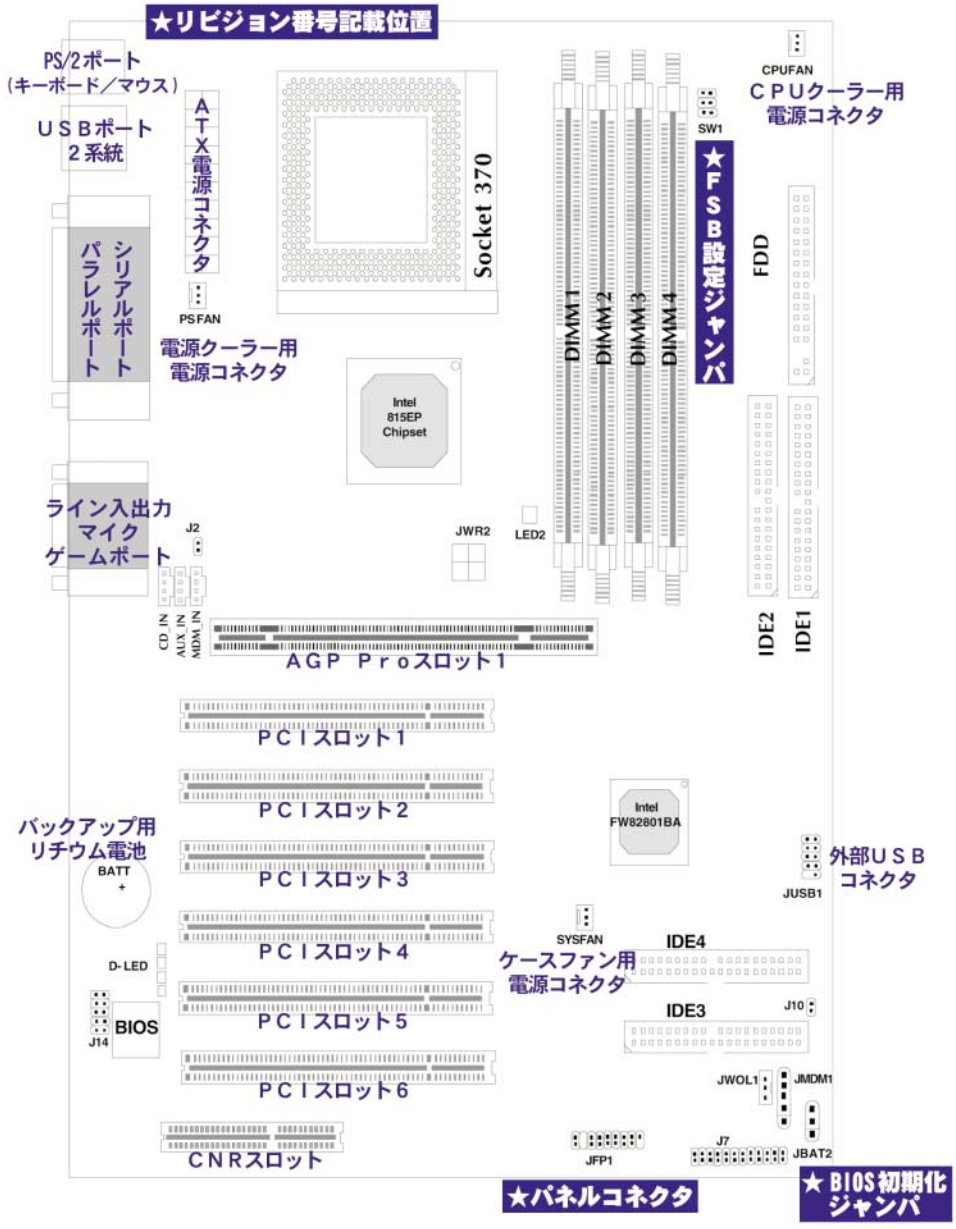
MSI CD-ROM

IDEケーブル
FDDケーブル

USB PC to PC
ドライバＦＤ

USBブラケット
USBケーブル

各部のなまえ

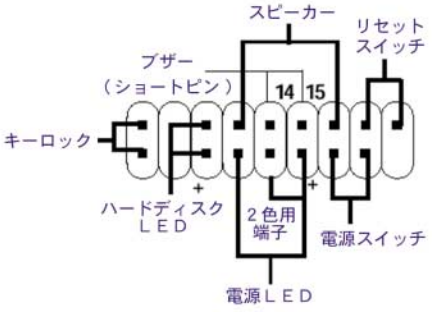


※イラストは 815EP Pro-Rです。 815EP Proの場合は、 IDE3, 4がありません。
※ボードのデザインは、改善の為に予告無く変更される場合があります。

初期設定

●電源スイッチやＬＥＤは、コネクタを接続しないと動きません。

ケース前面にある電源・リセットスイッチや、電源・ハードディスクのＬＥＤは、ケースから伸びているコネクタを接続しないと動作しません。
下図を参考にして、正しく接続して下さい。



JFP1

●接続のポイント

スイッチ類は極性を気にする必要がありませんが、ＬＥＤは極性を間違えると点灯しません。

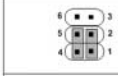
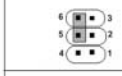
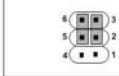
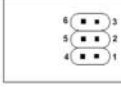
●コネクタ極性の確認方法

大多数のケースに取り付けられているＬＥＤから伸びているコネクタは、プラス極側に「▲」または「●」の刻印がされています。詳しくはケースの取り扱い説明書をご覧下さい。

●ＦＳＢジャンパの設定

現在ほとんどのプロセッサは自動周波数設定が可能な設計となっていますが、どうしても手動設定したい場合はジャンパピンで設定することができます。

※ＣＰＵ側の仕様制限により、周波数倍率を変更することはできません。

SW1	機能
	自動設定
	100MHz固定 66.6→100 133→100
	66.6MHz固定 133→66.6 133→66.6
	133MHz固定 66.6→133 100→133

●静電気に注意

ジャンパピンはマザーボードに搭載されている重要部品と電気的に直結していますので、操作する際は静電気による破壊に十分注意してください。

●オーバークロックは自己責任

このジャンパピンを操作することによりシステム周波数を規定よりも高い状態にすることができますが、規定外での動作はシステム各部に重大な損傷を与える危険があります。

● BIOS初期化ジャンパ（ JBAT2）

BIOS設定情報を記憶する領域（CMOS）は、電磁ノイズ等により不必要な情報が記録される場合があります。ご購入されて初めて使用する場合や、強制的に設定を消去したい時は、 BIOS初期化ジャンパを数秒間 [2-3] 側にセットして初期化してください。

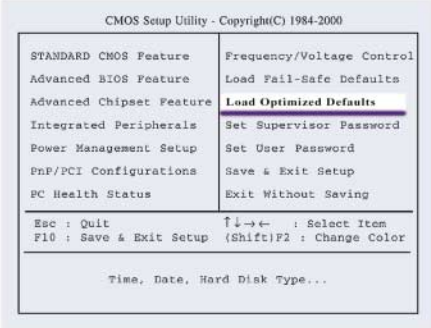
BIOS（バイオス）の設定

お使いになる前に

●初回起動時はBIOS初期設定を行って下さい。

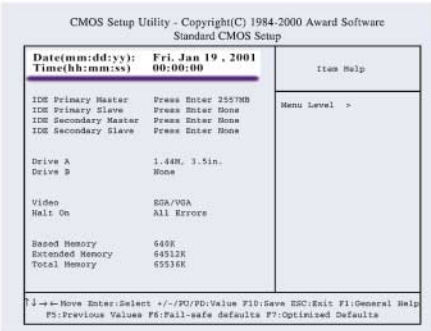
出荷状態では、システム時計等の設定がされていない状態になっています。接続している機器を正しく認識させる為にも、BIOSの初期化作業を行って下さい。

1．システム起動時に「DEL」キーを押す。
2．「Load Optimized Defaults」にカーソルを合わせて「Enter」キーを押す。
3．設定結果を保存するか聞いてくるので、「Y」と「Enter」を押す。
4．「F10」を押して保存終了し、BIOS設定画面から抜ける。



●次にシステム時計を設定します。

システム時計はBIOS内部だけではなくOS上からも利用されます。システム時計が正しく設定されていない場合、ファイルシステムやアプリケーションに影響を及ぼす恐れがあります。カーソルを上下左右に動かして項目を選択し、PageUp ，PageDownキーで値を変更して日付と時刻を正しく設定してください。



●その他は標準設定で。

Load Optimize Defaultsを実行すると、ほぼ全ての項目が自動的に設定に設定されます。

BIOSメニューにはハードディスクなどＩＤＥ機器の検出設定やメモリタイミングの設定などがありますが、特に必要が無い限りは自動設定のままでお使いください。

■必要以上に高速動作する設定にした場合、システムが正常に動作しなくなる可能性がありますのでご注意ください。

※詳しくはユーザーズマニュアルの第３章を参照してください。
※初期設定されていない状態で電源を入れた場合、起動中に「CMOS CheckSum Error」と表示されることがありますが、これは故障ではありません。初期設定を行い保存終了すれば、次回起動時から表示されなくなります。

よくあるお問い合わせ

サポート窓口へお問い合わせ頂いたご質問の中から、頻度の高い物をまとめてみました。

●起動中に"CMOS Settings Wrong"というメッセージが表示されたままになり、次に進まない。

初期化等によりBIOSの設定情報が消去された場合にこのメッセージが表示されます。１０ページを参照して、初期値に書き戻せば正常に起動できます。

●メモリチェックがいつまで経っても終わらない。

初期設定状態ではメモリチェックを３重に行うようになっていますので、チェックが終わるまで多少時間が掛かります。チェック中にESCキーを押してキャンセルするか、BIOS設定画面で"BIOS Features Setup"の中の"Quick Power On Self Test"を"Enable"に設定すればチェックが１回で終わるようになります。

●マザーボードバージョンの見分け方。

マザーボードのバージョンは、ＰＣＩスロットの間に白色のペイントで描かれています。"815E Pro VER:0B"と描かれている場合は、そのボードのバージョンは"0B"ということになります。(PCB=Print Circuit Boardバージョンと表記する場合もあります。)

※より細かいバージョン番号は、PS/2コネクタの近くに印刷されています。

●シリアル番号はどこに書いてあるのか。

シリアル番号は、化粧箱全面に張り付けてあるシールか、マザーボード中央部の白いシールに書かれています。修理やサポートを受ける際に必ず必要となりますので、このマニュアルの背表紙についている保証書に書き留めておいてください。

●ＩＤＥ機器がＳＣＳＩ機器として認識される。

インテル社製のＩＤＥストレージドライバをインストールすると、ＩＤＥコネクタに接続している機器がデバイスマネージャー上でＳＣＳＩ機器として認識されます。
これはインテル社製ドライバの仕様ですので、現在のところ回避方法はありません。
表示だけの問題ですので、使用上不具合はありません。

故障かな？と思ったら

●音が鳴らない。

・サウンドドライバは正しくインストールされていますか？
→添付の MSI CD-ROMを使って正しいドライバをインストールしてください。

・ BIOSは最新版になっていますか？
→BIOSバージョンが R1.3より古い場合、正しくインストールできません。

・スピーカー自体は正常ですか？
→他の音源につないだり、ヘッドホンをつないだりしてテストしてください。

●画面が表示されない。

・電源は入っていますか？
→１２ページを参照してください。

・モニターケーブルは正しく接続されていますか？
→取り付けが不完全な場合、正常に表示されません。

・システムは起動していますか？
→オーバークロック等により、フリーズしたままになっている可能性があります。
一度BIOSの初期化を行い、正しい設定で再起動してください。
（１０ページの JBAT2ジャンパを使用します。）

・モニター自体は正常ですか？
→他のＰＣにつないだりしてテストしてください。

●電源が切れているのにランプが点いている。

・キーボードの電源ランプや、光学マウスのランプが点きっぱなしの場合
→＋５Ｖスタンバイ電流で光る場合がありますが、仕様上消すことはできません。

・ケースの電源ランプが点滅している場合
→システムがスタンバイ状態の場合は点滅（またはランプの色が変わる）します。

●何度やってもＯＳがインストールできない。

・クロック・電圧・メモリタイミングの設定は適切ですか？
→お使いのパーツの規定値に設定してインストールしてください。

・ RAIDチップ搭載モデルの場合、 RAIDチップドライバは組み込まれていますか？
→ WindowsNT4.0の場合、**「コンピュータはハードウェアの構成を検査しています」**
の表示が出ているところでＦ６を押して**「大容量記憶装置のドライバの追加」**
を選択し、添付のフロッピーからドライバをインストールしてください。

→ Windows2000の場合、**「 Press F6 if you need to install third party SCSI or RAID driver」**
の表示が出ているところでＦ６を押して**「大容量記憶装置のドライバの追加」**
を選択し、添付のフロッピーからドライバをインストールしてください。

お手入れについて

マザーボードや内部部品は定期的に清掃して下さい。

マザーボードやコンピューター内部に組み込まれている機器は精密部品で構成されています。ホコリや汚れが内部に溜まると故障の原因となる場合がありますので、下記の要領で定期的に清掃してください。

●作業は静電気の発生しにくい安定した場所で行う。

せっかく掃除しても、静電気で部品を壊してしまったり、不安定な場所から落としてしまっては意味がありません。毛足の長い絨毯の上や、不安定な台の上は避けましょう。

静電破壊注意

●ケガに注意

ケース内部や基盤上には金属等の突起部分がありますので、手や指などを引っかけてケガをしないよう、十分に気を付けて清掃してください。軍手等の着用をお勧めします。

ケガに注意

●洗剤や濡れ雑巾は使わない。

内部の清掃には洗剤や濡れ雑巾を使わず、掃除機でホコリを吸い取るようにしてください。洗剤成分や水分が内部に残ると、腐食やサビが発生し、故障の原因となる場合があります。

水濡れ禁止

※清掃する前に、必ずバックアップを取ってください。

ハードディスク等の記憶装置に保存してあるデータは、静電気やちょっとした衝撃でも破壊される場合があります。データの消失事故を未然に防ぐ為にも、内部を調整・点検する際は必ず事前にバックアップを取るようにしてください。

製品仕様

● 815EP Pro/-R マザーボード製品仕様

ＣＰＵソケット	Socket370
対応ＣＰＵ	Intel(R) Celeron(TM), Pentium(R) IIIプロセッサ
チップセット	Intel(R) 815EP
外部周波数	66/100/133MHz
メモリ	DIMMスロット x４ ,SDRAM対応，最大増設 512MB
拡張スロット	4xAGP x 1, PCI x 6 , CNR x 1
I/Oコネクタ	PS/2, USBx4, シリアル x1, パラレル x1 オーディオ入力 x1／出力 x1, マイク x1 ゲームポート x1
オーディオ	ICH2（FW80201BAチップ）に統合
ネットワーク	815EP Pro-Rのみ、 USB PC to PCに対応
ＩＤＥ	Ultra DMA 100対応
ＳＣＳＩ	無し
ＲＡＩＤ	815EP Pro-Rのみ、 PROMISE社製 PDC20265R搭載
形状	ＡＴＸフォームファクター
外形寸法	30.5cm x 21cm
推奨動作温度	摂氏５℃～３５℃（但し結露しないこと）

注：メモリを増設する場合は、チップセットの制約によりバンク数に
制限があります。 PC100メモリを使う場合は最大６バンク 512MB、
PC133メモリを使う場合は最大４バンク 512MBになります。
（メモリの片側で１バンク、両面実装のメモリは２バンク使います。）

※仕様および外観は、改良の為予告無く変更することがあります。

サービス窓口について

ご自身でチェックされてもどうしても解決できない場合や、万一製品に破損・不具合が発生してしまった場合は、下記の方法で対処してください。

①弊社ＷＥＢに解決策が掲載されていないか確認してください。

・http://www.msi-computer.co.jp　には、ＭＳＩ製品に関する様々な情報が掲載されています。
・トラブル対応方法も随時アップデートしていますので、まずはこちらをご覧ください。。

②ご購入された販売店のサポート窓口にご連絡ください。

・その際、保証書・購入証明書（レシート等）が必要になる場合があります。
・販売店様でご対応頂けなかった場合は、その理由等をご確認の上、②に進んでください。

③弊社サポート窓口までご連絡ください。

エム・エス・アイ・コンピュータ・ジャパン株式会社　技術サポートセンター
Tel 03-5408-1127　（受付時間：平日午後２時～午後６時）

・こちらでは、主に製品に技術的な問題が発生した際に、その解決方法に関してのお問合わせをお受けしております。製品の修理のご相談・依頼、付属品や部品（取扱説明書等を含む）のご入手に関するお問合わせは、ご購入店へ直接ご相談をお願いします。
・お問い合わせされる場合は、必ず弊社ＷＥＢサイト
http://henry.msi-computer.co.jp/Zope/support/
を一度ご覧になり、サポート用フォームに沿った形でご質問願います。
必要事項が記載されていない場合は対応致しかねる場合があります。
・BIOS破損の場合も、上記の連絡先にて承ります（有償です）。詳しくは
http://henry.msi-computer.co.jp/Zope/support/bios_form
をご覧下さい。

※以下の場合はサービスサポートが受けられません。

- **ＭＳＩコンピュータージャパンが正規に販売した製品で無い場合**
- **弊社が認定した方法以外での修理・改造を受けている場合**
- **保証書の紛失・棄損・改竄があった場合**
- **その他合理的な範囲で弊社が不適当と判断した場合**

メモ

メモ

故障かな？と思ったら

故障かな？と思うような症状でも、実は簡単な設定ミスだったということがよくあります。修理依頼される前に、以下の項目をチェックしてみください。

●電源が入らない。

・電源ユニットの入力電圧切り替えスイッチは 100V(115V) になっていますか？
→ 230V側になっていると動作しません。

・ケースの電源スイッチとマザーボードの JFP1端子は正しく接続されていますか？
→９ページを参考にしてもう一度確認してください。

・電源ユニット自体は正常ですか？
→他のマザーボードがあれば、接続してみてください。

●正常に起動できない。

・ BIOSの基本的な初期設定と、ジャンパの設定が正しくされていますか？
→１０ページ参照

・ CPUやメモリの電圧や周波数は、定格通りに設定されていますか？
→オーバークロックや過不足電圧状態では正常起動できません。

●ハードディスク等のデバイス類が認識されない。

・デバイス側のジャンパースイッチは正しく設定されていますか？
→ＩＤＥ機器は Master/Slave/Singleの設定が正しくないと、認識できません。

・信号と電源のケーブルは正しく接続されていますか？
→接触不良等により認識されない場合もあります。逆接続にも注意してください。

●システム全体の動きが安定しない。

・マシン構成に合ったＯＳを使っていますか？
→ＯＳの種類によっては、チップセットを初めとして対応パーツを限定している場合があります。お使いの機器構成がＯＳの推奨環境と合致するか確認してください。

・各種デバイスドライバは最新の物を使っていますか？
→ビデオやサウンド等、各種デバイス用のドライバーソフトは、ＷＥＢサイトを見る等して常に最新の物を使うようにして下さい。細かい不具合が修正されている場合がありますので、システムの安定性向上が期待できます。

・電源容量は足りていますか？
→ＣＰＵやビデオカードがパワーアップする一方で、電源容量の不足が不安定要素になるケースが増えています。ＨＤＤの台数や増設しているカードの消費電力を考えながら増設するようにしてください。

保証規定

【保証規定】

エム・エス・アイ・コンピューター・ジャパン株式会社 及び 台湾微星科技股份有限公司（以下総称してＭＳＩ）は、ＭＳＩマザーボードが適切に設置及び使用され、かつ本保証書による限定条件に適合する場合に限り、ＭＳＩが公表した仕様に合致することを、お客様がＭＳＩマザーボードをお買い上げになられてから１年間に限り保証致します。

保証期間中にＭＳＩマザーボードに不具合が発生した場合は、以下の方法で保証いたします。

・当該マザーボードをハードウェア的に修理します。
・修理が不可能とＭＳＩが認める場合は、同等な製品と交換する場合があります。

【保証対象】

ＭＳＩはお客様がお使いのＭＳＩ製マザーボードに製造上の欠陥が無いこと、または部品個体の原因によるロット不良が無いことを保証するものではありません。

事故、電源不良、取り扱い説明書に従わない使用による損傷、誤装着、過失、改造、不適切な設置、オーバークロック、過電圧等を含む外的・人為的要因による損傷は、保証の対象になりません。

保証期間内であっても、以下の項目に該当する場合は保証対象外となり、有償修理となります。

①本保証書を滅失・著しく棄損した場合
②本保証書の記載内容を改竄した場合
③必須記載事項が記入されていない場合
④接続している他のデバイスや周辺機器に起因して生じた故障の場合
⑤ＭＳＩが認める以外の方法で修理・改造・調整がされている場合
⑥BIOS更新に失敗した場合
⑦火災・地震・風水害・落雷・暴動・戦争・その他の天変地異・公害や異常電圧による損傷及び故障の場合（動産保険請求等に伴う修理不能証明が必要な場合は、弊社までお問い合わせ下さい）
⑧お買い上げ後の輸送、移動時の落下等、お取り扱いが不適当な為に生じた損傷及び故障の場合

【サポートサービスの範囲】

ＭＳＩは自社ＷＥＢサイトに掲載した範囲の条件においてユーザーサポートを行います。但し、何らかの要因によって一時的にサポートサービスが行えない状態になった場合でも、それについての責任は負わないものとします。

情勢の変化に伴い、サポートサービスの内容は随時変更される場合があります。

【保証の制限】

これらの保証は、黙示の商品性の保証及び特定目的適合性の保証等を含む全ての明示的または黙示的保証に代わって適用されます。ＭＳＩは本書に記載された以上の一切の保証を行いません。全ての明示的及び黙示的保証は本保証期間に限定され、この期間を経過した後は保証が適用されず、保守部品確保の義務もＭＳＩは負わない物とします。但し、技術的、物理的に対応が可能だとＭＳＩが判断した場合は、有償にて修理対応をするものとします。

本製品は将来改良の為に予告無く仕様を変更する場合があります。製品の改良が行われた場合、旧来の製品使用者に対して製品の交換等は一切行わない物とします。

本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

本保証書は、お客様の消費者としての法的権利を何ら制限するものではありません。

【責任の制限】

本保証、または他のいかなる明示的または黙示的な保証において、ＭＳＩの責任は上記に規定する修理に限定されます。いかなる保証違反についても、この修理対応を唯一の救済方法とし、他の救済方法と重複して適用されることはないものとします。

ＭＳＩは、保証違反または他のいかなる法論理から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について、その責任を負いません。

製品不具合による（製品が稼働できないことによる）遺失利益、対顧客・対社会的信用、設備・財産その他権利一切への損害、及びお客様がお使いのコンピューターシステム上のデータ等の消失（再構築に関わる費用・時間も含む）について、ＭＳＩはその責任を一切負わず、全ては使用者の責任において運用するものとします。

ＭＳＩ製品が組み込まれた製品が各国の法に触れる行為に使用または利用された場合（ネットワークを経由した相手国で違法行為に当該するものを含む）の責任は、コンピューターシステム使用者または管理者がその責務を負うものとします。

製品保証書

保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従って正常な使用状態で使用していたにも関わらず故障した場合には、１９ページの保証規定に基づいて修理対応させて頂きます。

型　名	MSI 815EP Pro /-R		
保証対象	無償修理保証期間	部品代	工賃
	本体　１年間	無償	無償

製造番号★	
お客様★	ご芳名　様 ご住所 ＴＥＬ
製品御購入日★	
販売店★	店名 住所 ＴＥＬ　(印)

ご注意：★印欄に記入が無い場合は無効となりますので必ずご確認下さい。
販売店印が押されていない場合は、至急販売店にご連絡願います。

MSI MICRO-STAR INTERNATIONAL
エム・エス・アイ・コンピュータ・ジャパン株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋 2-5-14 新橋山根ビル 4F
http://www.msi-computer.co.jp